

# 守ります「火の用心」

## 浦河フレンド 幼年消防クラブ入団式

浦河フレンド  
浦森のようちえん



消防車の前で記念撮影する幼年消防クラブの消防士たち

浦河町東町かしわ4の浦河フレンド森のようちえん(岡田留美子園長)で27日、幼年消防クラブ入団式が開かれ、法被姿の年長児27人が入団した。

クラブは幼少年期から防火・防災に係る知識、技術を習得し、災害時に限らず、最低限必要な生命・身体保護の習得を図ることが目的の防災組織。

この日は日高東部消防組合浦河消防署から予防課指導係の柴野係長ら

署員2人が来園。柴野係長が防火法被に身を包んだ園児たち一人ひとりに辞令を交付した。

岡田園長は「皆ができるとは、先生の話をよく聞き、約束を守って小さい子が泣いていたら大丈夫だよと声をかけること。火遊びしたりせず、小さい子がやっていたら教えてあげてください」と呼び掛け、柴野係長は「皆さんは今日から小さな消防士になりました。火遊びを一人ではないこと、お父さん・お母さん、先生の言うことをしっかり

り聞いて花火のルールを守りながら楽しんでね」と2つのお願いをした。

園児たちは、「絶対に火遊びはしません。お父さんお母さん、先生の教えを守ります。素直な子どもになります。『火の用心』と元氣よく防火の誓いを宣誓したあと、消防車の乗車体験などに目を輝かせていた。

先生の言うことをしっかり